

栄養と歯科などの多職種連携（平常時・災害時） アンケートへのご協力をお願い

管理栄養士・栄養士の皆様

山梨県栄養士会 令和4年度生涯教育研修会において、7月23日（土）に「健康を保つためのお口の衛生管理～食べることの多職種連携～」を担当させていただくこととなりました。

これに向けて、山梨県における「栄養と歯科の連携」（平時・災害時）についての、簡単なアンケート調査にご協力願えれば助かります。当日は、この結果も引用しながら、お話をさせていただきたく考えています。

近年、高齢者のフレイル対策などにおいても、栄養と歯科の連携が必要とされています。歯科では、フレイルに至る前段階の「オーラルフレイル」で兆候をとらえ、フレイルに至ることを未然に防ぐ取り組みが行われています。また、「口腔機能低下症」という病名の診断基準のアウトカムは栄養であり、歯科においても栄養との連携が、とても注目とされてきています。



山梨県歯科医師会HPより

質問項目（回答には、概ね3～5分程度を要する見込みです）

- ・ 普段の多職種との連携について（院内／組織内、院外／地域）
- ・ これから歯科に期待する連携
- ・ 多職種連携に向けた研修会へのアイディア
- ・ 災害時に向けた「食べる」支援の準備状況
- ・ 災害時の「食べる」支援における連携
- ・ 災害時の地域住民の栄養を守るための課題やアイディア

アンケートは
無記名です

回答は、下記Google Formよりお願いします
（右のQRコードからのリンクも活用ください）
※ 回答フォームへの接続がうまく行かない場合など、遠慮なくメールにてお問い合わせください

<https://forms.gle/bUyZk2pu6a5ugGdx7>



締め切り

6月19日（日）

結果は、ホームページ、および次号の機関誌にて、ご報告します
ぜひご協力をお願いします！

問合せ先

中久木康一（東京医科歯科大学 救急災害医学分野 非常勤講師）
nakakuki@biglobe.jp